

# 大分県報 つかえ



## 稚鯉の放流

### 七月

七月も上旬をすぎると、うっとりしい梅雨もあけ、いよいよ本格的の真夏を迎えます。

七月のことを「ふづき」といいますが、これは奥我抄に「七月、織女にかすとて書をひらく故に文月といふ」ことからきたもので、これが更に縮まって「ふづき」とよばれるようになったと伝えられます。

そのほか、七月の呼名を七夜月とか女郎花月（おみなえしづき）、あるいは七夕月（たなばたづき）などがありますが、いづれもロマンチックで私達の祖先の優雅な詩情がうかがわれます。

### 村の動態

7月1日現在

人口	3,458人
男	1,799人
女	1,659人
世帯	792戸

# 「安全運転者」の募集をします

昨年中全国で発生した交通事故は約七十二万件でこの事故により一六、二五七人の尊い人命が犠牲となり、又九十六万七千人の負傷者を出しております。

この事故の原因を見ますと一部には歩行者の不注意によるものもありますが、

全事故の殆んどは運転者側の不注意によるものです。その要因は、酒酔い運転、スピードの出しすぎ、追越違反、わき見運転といったものが目だっています。

このような事故を一件でも減らすためにはやはり国民一人一人が交通安全に対する認識を高め、更に運転者の良識ある安全運転をして頂かねばなりません。

大分県におきましては、これらの安全対策の一環として、昭和四三年から「安全運転者制度」を設けました。

この安全運転者は、自ら

誇りと自覚をもち、安全運転につとめることにより正しい交通秩序を確立し、もつて交通事故防止に寄与することが目的であり、安全運転の模範となることを希望するものの中から知事が指定するものです。

現在その指定を受けている者は県下で一、八〇〇人がおりそのうち中津江村では一三人となつております

本年はこれらの安全運転者を一層拡充し、地域、職域において積極的に安全運動に参加し、さらにリーダーとして活躍するよう促進するものであり、本年も次の要領で募集することになりましたので多数の応募を期待します。

資格は  
運転免許をうけてから三年以上の者、  
過去三年以内に免許取消し又は停止をうけていない者  
運転する車が二輪又ま

特殊でないこと、  
主たる運転地が大分県の区域内である者、  
締切と人員  
七月三十一日までに二二〇〇名に達したとき締切ります

## 日興産業工場誘致

### 村議会で承認

下釜ダム完成にともなつて労働人口が減少し、更に鯛生金山の閉鉱と、中津江村の企業労働が狭はれてきました。本村では二、三年前から工場誘致を積極的

に計画検討しておりました。が、日本ゴム日興産業株式会社

の縫製工場誘致を去る五月の村議会で承認しました。

同工場ではアサヒ靴、アサヒ地下足袋などの裁断、縫製が主な作業で、すでにこの中津江工場開設の際の中心となつて働く、中堅技術員を募集しました。

これ等の人は当分の間八女工場に通勤し技術を磨くことになっております。若年労働力のめつきり減

決定は  
八月中旬ごろ本人に通知し指定式と標板交付を行なう  
応募される方は、役場住民課に用紙を備えておりますので申出て下さい。

このことは結核健康診断の受診率が低いこと、予防接種（BCG）を受けていないことなどが大きな原因といわれております。

健康診断は毎年定期的に行う健康診断を受けねばなりません。本村の一般住民受診率は非常に低く、これは結核に対する認識不足か、自分の健康の過剰意識と思われる。結核菌は本人の知らないうちに体内に吸い込まれ

最近では高令者のかゝる率が大きく、昨年本村の実態調査では六十才、七十才代で共に三、九%、五十才代で三、一%、四十才代で一、三%と高令者の方に患者が多いことがわかりました

これ等の年代の方は一家の大黒柱であり、罹病されると、家庭に及ぼす影響ははかり知

## 結核の定期健康診断を!!



夏休み始まる

夏の放任は  
旅行への  
チャンス

左

# 第18回中体連

## 中津江中学三連勝

### 総合、敢斗共に一位

六月二日、大  
 一で一気にねのけて見事  
 三連勝という輝かしい金字  
 塔を樹立することが出来ま  
 した。  
 このことは生徒自身も今  
 後の学業、運動に強い自信  
 をもったことでしょう。

々生徒数が減り今年には苦戦  
 が予想されましたが校内予  
 選を早く実施し、選手候補  
 を決定して全職員指導のも  
 と激しい練習を開始してか  
 ら記録も日を追って向上し  
 かなりの成績を確信して大  
 会に臨みました。しかしな  
 がら優勝はとも無理だろ  
 うというのが大方の下馬評  
 でしたが、見事それをはね  
 のけ、大規模校を破ったの  
 は生徒の熱心な練習とチー  
 ムワークの賜であったと思  
 います。

特に三〇〇メートルで

二年の長谷部久男君が新記  
 録を出してから応援団も力  
 がはいり、選手も一段と自  
 信を持つようになり、午後  
 二時頃までは東溪中学にリ  
 ードされていました。がリレ



池部今朝行

優勝者は次のとおりです  
 一年

(二〇〇メートル)

石貫たづよ

(一、五〇〇メートル)

(八〇〇リレー)

北村鍛、鷹野喜彦、坂

田泰彦、池部今朝行

二年

(二〇〇メートル)

高木輝美

(三〇〇メートル)  
 長谷部久男…新記録

三年  
 (二〇〇メートル)

長谷部美代子

(八〇〇メートル)

長谷部秀俊

(四〇〇リレー)

梶原政子、川村恵美、

島津千代子、長谷部美

代子、

二位が十種目、三位が六  
 種目もあり全種目に入賞し  
 鯛生中学校も敢斗二位とな  
 り、中津江強し、の声を大  
 山中グラウンドに響かせて  
 きました。

今後一層の努力によっ  
 て、より良い記録を目指し  
 て頑張ります。(田畑)

## 大分県体力づくり

### キャラバンが来ます

今度大分県が地域住民の健  
 康や体力づくりの必要性を  
 啓発し地域に応じた保健栄  
 養の改善や体育レクレエー  
 ションの普及をはかるため  
 「体力づくりキャラバンを  
 」編成して来村することに  
 なりました。

昭和四十五年度は前月の村  
 報でもお知らせしましたよ  
 うに「体力づくり」を重点  
 事業としてとりあげ普及に  
 努めたいと考えております  
 ので多数の参加を希望しま  
 す。

- ◎ ◎ ◎ ◎ ◎

## 釣り観光の資源に

### 下笠ダムに稚鯉放流

下笠ダム完成後の津江川  
 の川魚の増繁殖を図るため  
 その手始として去る七月三  
 日安心院町にあります大分  
 県漁業試験場から、鯉稚魚  
 一万尾を購入して下笠ダム  
 の旧鳥築部落附近から放流  
 しました。今後はこの津江  
 川の川魚の増繁殖並びに保  
 護は近く立設が予定されて  
 います漁業組合で管理する  
 ことになりますが、今回放  
 流した鯉稚魚が成長して産  
 卵するには三年位かかりま  
 すから、この間は小魚を取  
 らないようご協力をお願い  
 します。(放流状況は一面  
 写真に)

### 七月の気象と災害

七月、みんなんぜみがあ  
 ちこちで鳴き出します。  
 ところで七月の気象災害  
 は梅雨末期にみられる高地  
 的集中豪雨による災害、盛  
 夏に入ってから雷による  
 災害、そして南方からやっ  
 て来る台風による災害など  
 があります。

七月は台風の発生数も次  
 第に多くなり、今までの統  
 計によると例年一〜二個は  
 西日本方面に接近し、下旬  
 には上陸することがありま  
 す。七月の台風は速度がお  
 そいので予想以上の被害が  
 できます。台風情報など十分  
 注意が必要です。

- 1、日時 7月16日 午後2時～5時
- 2、場所 中津江中学校体育館
- 3、日程
  - 2.00 開会式
  - 2.10 講話「保健、栄養の改善について」
  - 3.10 体育、レクレーション指導
  - 4.00 健康、栄養の相談
  - 4.50 閉会式
- 4、キャラバンの編成

① 講師	② 運営担当
佐伯保健所長 栗原皓生	県体育保健課指導主事 川野喜通
県立病院病理検査部長 桂英孝	〃 主査 平川重記
日田保健所長 佐藤峰雄	
県体育保健課長 阿部謙一	
〃 主任 紫田節代	

# 真夏が来ます

## 夏バテ対策を

七月も中旬をすぎると暑さもいよいよ本格的になってきます。日本の夏は温度と湿度が高いためからだにこたえます。

日頃健康に人一倍自信を持っていても、人言えないうるさを感じたら「夏バテ」とみていいでしょう。

これは高温多湿で、体内のホルモンのバランスがくずれるためだと説明されているようですが、それでは一体どうすれば夏バテを防ぐことができるか、それぞれ人によって対策を工夫なさっているでしょうが、一般的に

いって、次のような点が考えられます。  
まず、①ビタミン類をたっぷりとること、②体内の新陳代謝をよくするため酸をとることです。よく、疲れたときに甘いものはたしかに疲れをとってくれますが、甘いものを吸収するためには多

量のビタミンB1が必要

です。  
夏は体内でB1の消費量がさかんに増えますから、甘いものをとって疲れやだるさを取ろうとす



又日頃血圧や心臓の問題のある人は肥満や発作を予防するために、朝、昼食で充分な栄養をとり、夕食の量を減ら

### お年寄りの為の保健食

60才を過ぎると、カロリーの必要量がめだって減ります。しかし、身体の組織をつくるたんぱく質、体の調子を維持するビタミン、ミネラルは必要です。

すようにします。

動物性脂肪を避けて植物性に、卵は適当な魚貝類に代えて、また、緑黄色野菜、果物を大いにたべたいものです。

味つけは薄く、つまり塩分を少なくして、水分もできるだけ制限しましょう。

	献立名	材料	1人分	5人分目安	作り方	※のみ
朝	ごはん	米(強化米麦入)	130g	4½C	*山芋の共和え •山芋は皮をとり4分の1だけ拍子切りにして、残りはすりおろす •調味料を合わせて器に入れ、すったものを入れ上に残りの拍子切りしたものとのりを上にのせる	
	味噌汁	味噌 わかばし かぼち ぼし	25g 2g 35g 200g	125g 10g 175g		
	*山芋の共和え	山芋 砂糖 しょう油	50g 10cc 3g 6cc 0.5g	250g 50cc 15g 30cc 2.5g		
昼	*冷麦	冷き人卵 ハねしよだ	125g 30g 10g 20g 20g 3g	525g 150g 50g 100g 100g 15g	*冷麦 •鍋にたっぷりの水を入れ煮たった時冷麦をほぐしながら入れ、沸騰してきたら水を2~3回さし、5分間ぐらいゆで、水にとり出してぬめりを取り、ざるにあげておく •卵は塩、調味料で味つけ、うす焼をしておく •ハムは線切りにする •ねぎは小口切にして、人参は輪切りにして塩少々加えて色よくポイルして花形に抜いておく •つけ汁は1:1:4の配合でつくる	
	ちくわとにらの卵とじ	ちくわ にら 卵 油	30g 50g 30g 5cc 6cc 5g	150g 250g 150g 25cc 30cc 25g		
	漬物	きゅうり	30g	150g		
夕	ごはん	米(強化米麦入)	130g	4½C	*いわしのフライ •いわしは頭、内ぞう、骨を除き塩をしておく •15~20分位して小麦粉、卵、パン粉をつけて180°位でカラリと揚げる •じやがいもは皮をとり、ゆでて粉ふき芋にする	
	清汁	み豆 だし	15g 40g 200g	75g 200g		
	*いわしのフライ	いわし 揚げ小 パシヤ	60g 6cc 5g 5g 8g 70g	300g 30cc 25g 25g 40g 350g		
	なすのごましょうゆ	なす 白削ご	50g 3g 1g	250g 15g 5g		

# 国民年金だより

**国民年金の時効期間を生きかえらせよう**

昭和三十六年から四十三年までの間に、かけ金をかけ忘れた期間がある方は必ずご覧下さい

**かけ金を納め忘れて二年たつと時効**

かけ金を納め忘れ、免除もうけないで二年たつと、その期間のかけ金は納めたくても納められなくなりま

す。

これを時効といひます。

**今なら生かせる時効の期間**

この時効の期間も今なら生き返らせることが出来ま

す。

今年の七月一日から昭和四十七年六月三十日までの間だけ、特別に時効の期間のかけ金を納めることが出来ます。

納める額は時効の月、一と月を四五〇円として計算した額です。金額が多いときは分割納入もできます。かけ金が何倍にもなりま

す。

倒へば、納め忘れた期間が一年あるとすると五四〇〇円を納めることになりま

す。五四〇〇円納めると、六十五才からもらえる年金の額が、毎年三八四〇円づ

つ多くなります。

納入をおすすめします

時効の期間がある方は、ぜひ、社会課にご相談下さい。

い。

七月から国民年金のかけ金が四五〇円に

年金額の大巾な引き上げのため

年金の額が大巾に引き上げられたため、かけ金の引き上げが必要になりました

年金の額は、近い将来に年金を受けられるような高

年令の人ほど有利に引き上げられております。

例えば、明治三十九年四月二日から、明治四十四年四月一日までに生れた人で昭和三十六年に任意加入し

て、十年間納めた人の場合、六十五才からの年金額は、月二、〇〇〇円から、月五、〇〇〇円に引き上げられました。

年令の区別なく月四五〇

円に

かけ金の額は年令によつて、二五〇円と三〇〇円に区分されていましたが、七月から年令に関係なく月四五〇円になりました。

なお、かけ金の引き上げにあわせて、国の負担金も引き上げられました。

## 交通事故による国保の使用は!!

最近の交通事故は、自動車のめざましい普及と共に増加の一途をたどっています。一旦事故が起きますと大なり小なり負傷が伴い、また、死亡に連る事故も増えています。そこで、もし国民健康保険の被保険者が事故で負傷され、病院等で治療をされる場合について、三記しますので参考にして下さい。

一、本人が酒飲み運転、スピード違反その他の違反行為により負傷された場合の治療については保険の給付は出来ませんので、全額を病院等の窓口で自分で支払わねばなりません。もし保険を使用していても後になって村からその七割が請求されますので、その時返納することに注意して下さい。

二、他人の不注意による交通事故でケガをされた場合は、その旨医師に説明し保険証を使用してもよい事になっていますが、加害者から治療代として費用額の全額を受け取り、その七割を村収入役に納付することになっております。勿論三割は病院等の窓口を支払うものです。

三、交通事故その他、他人の不注意による負傷等で国民健康保険を使用する時は加害者の住所、氏名及び被害の状況等を直ちに村の国民健康保険係に届けなければなりません。このことは被保険者証の裏面に記載してあります。

四、保険を使用するときは念書を村長あてに提出することになっております(用紙は健康保険係にあります)以上四点について記しましたが、不幸にして交通事故にあわれましたら前の四点に特に注意し、先づ国民健康保険係に相談下さい。

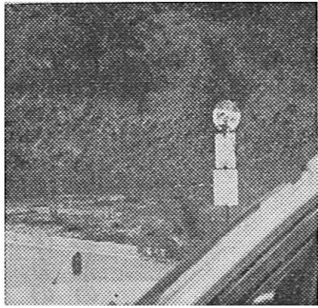
また、国民健康保険がなぜ交通事故による負傷等の治療に使用出来なかったり使用しても七割の村負担分に返済しなければならぬかと疑問を持たれる方もあ

### 池ノ山まで産交バス運行再開

池ノ山まで運行しておりました産交バスが、下笠ダム工事の進行と共に中止していましたが、七月一日より再び運行されました。

停留所の名称も前のままの「池の山」で、地点は栃原トンネル側の三差路です

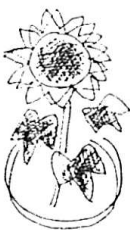
今のところ一日四回と僅かですが、生活の上から経済、物資の面で非常に中広い感じが生れるものです。



ると思いますが、それは、国民健康保険は一般住民の社会的な保障と、保健の向上のために被保険者の病気やケガ等に関して必要な保険の給付をすることが目的となっているもので、日頃注意していてもかゝる、いわゆる「病み出しの病氣」にそなえて国が四割、国保税で三割、被保険者が三割という割合で出し合って治療費を支払っているもので、他人が与えたケガ等は給付の対象になつていません。当然、加害者の不注意によって起きたものですから加害者の負担となっているものです。

交通事故等による負傷は大ケガが多く、これ等について保険給付することは皆さんに納めて貰っている国民健康保険税の税率を高めることになり、被保険者全員に迷惑をかけることになりま

すので、皆さんの御協力をお願いします。



# 農作業だより

## 水稲

梅雨も上り稲の生育も益々盛かんになって来ます。本年は長雨に見舞れ軟弱徒長に育っており気温の上昇と共に病気の発生が予想（イモチ、ウンカ）されますので、田んぼの見廻りを行い早期発見防除に努める。

植付後三十〜三十五日経てば穂数も十分確保されます一株当たり15〜20本になれば中干しを行い、無効分けつをおさえ土壌にO2を補給し根の活力を旺盛にさせることが特に大切である。梅も出荷を終え一枝落の時期ですが、樹は来年の結実にそなえ働いており収穫後に必ず礼肥を行い樹勢の維持と花芽分化に欠かせない作業の一つです。又樹冠害虫であるコスカンバの発生時期に当りますのでネオサツチュコートの散布を行う。

## ニワトリ

七八月は鶏にとつて最も条件の悪い時期であり高温と多湿や吸血性昆虫の襲来で産卵低下の原因になる、カ

やワクモの防除を怠らな  
いで二〜三回散布する。高温  
いよう木や板の割れ目金具  
多湿によつて生ずる体力の  
の接ぎ手や糞の下にせい息  
消耗に対し栄養剤強勢剤の  
しているのので、一週間間隔  
投与を行う。

## いあいおし

### 林業改良指導員 椋野 和夫

- 今春の大分県人事異動によって、本村駐在林業改良指導員がかわりました。
- 前任者の野村技師は専門員となつて林業課に常駐することになり、かわつて椋野技師が着任されました。
- 氏は根っからの林業技師でその道の造詣深く、広く人と交り、ユーモアを解する豪放らしい落は、色あくまで黒い風ぼうから容易に想像されます。サンズイも極めて豪の組、専門談義たるや、あかつきも辞せずであります。本村の林業発展のため格段の努力を願うものです。



中津江村の皆様。私し、四月の異動により今回中津江村、上津江村の担当駐在になりました椋野でありま

す。木材の需要構造の変化、量的な外材輸入の問題、代替品の進出等から国産材の

価格の低迷、過疎化による労力不足等からの生産意欲の低下等、山村経済をとりまく林業情勢はきはめてきびしいものが感じられます都市工場を中心とした経済の発展は目ざましく、山村経済との格差は甚だしいものであります。かゝるとき、山村林業人はお互が更に創意工夫をこらし、常に前向きな姿勢で進むべきと思います。

申までもなく、本村は有数の林業村であり、従前の丸太売買から加工、又は半加工のものとしンポリ入れ、又は無節ものにより一本の丸太でもより高く売る、林業経営戦略を樹てるべきです。創意工夫する事によりいろいろの方法があろうかと思ひます。早期育成林業と多植密植と積極的な枝打によるいわば抑制的な質的的林業（目的材生産林業）を山毎に目的をもたせた戦術を実施すべきと考えられます。

いろいろと申し述べましたが、要は本村独自の産地化とあいまつて市場性を高め津江独特の丸太づくりで外材に優る材を生産するべく努力するものです。着任しまして日浅く、津江のすみまで不案内ですが皆様方と共に更に勉強したいと思ひます。よろしくお願ひします。

狩猟者講習会がおこなわれます  
昭和四十五年度の狩猟者講習会が左記のとをり開催

されます。希望者は日田事務所林業課または、中津江村猟友会事務局（役場内、中元富太氏）に申込んで下さい。

※経験者（昭和四十二年以降当該講習会に係る種類の狩猟免許を一回以上受けた者）  
期日 八月三日午前十時  
場所 川辺小学校講堂  
又は、八月四日午前十時、日田商業高校講堂  
講習時間、二時間以上、受講手数料 四〇〇円  
※初心者（経験者以外の者）  
期日 八月五日午前十時  
場所 日田商業高校講堂  
講習時間 六時間以上  
受講手数料 七百元

※講習内容  
一、狩猟に関する法令  
二、狩猟鳥獣の判別  
三、猟具の取扱ひ  
当日の携行品  
筆記用具及び昼食

なお、申込みと同時に最近六カ月以内に撮影した明りような正面上半身無帽のライカ判写真一枚と印鑑、受講手数料を持参すること

### 調理師試験が実施されます

昭和四十五年度の調理師の試験が次の通り実施されます。受験希望者は、日田保健所にて受け付けていますが、添付書類等の準備もありますので、今すぐ手続をして下さい。

試験日 八月二十三日  
場所 大分東明高等学校  
切日 七月二十六日まで  
その他くわしいことは、役場住民課へ御連絡下さい

香典返し 先月、お母さんのツルさんを亡くした市の瀬の齋藤真二郎さんは、香典返しとして鯛生中学校、鯛生老人クラブにそれぞれ金一封を寄附されました。紙上をかりて厚くお礼を申し上げます。

